

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム遊空間

会議開催日…令和5年8月29日

開催場所…グループホーム遊空間

出席者 (資料配布者)

事業所	2人	利用者	0人
利用者家族	0人	地域代表者	2人
松江市職員	1人	包括支援センター	人
知見を有する者	人	その他 ()	人

議 題

<利用者状況>

1階

入居者数：9名（女性8名・男性1名）

要介護度：要介1/4名・要介2/4名・要介3/0名・要介4/1名・要介5/0名

平均要介護度：1.8

平均年齢：88歳 最高齢歳：95歳

2階

入居者数：9名（女性6名・男性3名）

要介護度：要介1/3名・要介2/5名・要介3/0名・要介4/0名・要介5/1名

平均要介護度：2

平均年齢：89.1歳 最高齢歳：96歳

※退所1名 入所1名

<行事報告・予定>

7月行事 七夕会 お楽しみ昼食

8月行事 お楽しみ会 南平台まつり お楽しみ昼食

9月行事予定 花火大会 喫茶の日 敬老会

<研修状況>

7月8月に行なった研修報告、9月10月に行なう予定の研修報告

<事故、ヒヤリハットの状況>

7月8月に出されたヒヤリハットの報告（事故の報告はなし）

<虐待・身体拘束について>

7月8月の虐待・身体拘束についての報告

チェックシートにより全職員が施設の現状を話し合う時間を作っています。

<消防訓練>

施設火災（火災報知器作動）を想定し、火元確認、初期消火、通報、避難誘導の総合訓練を行ないました。

<意見、質問>

松江市～・研修状況のところ「事故発生時の緊急時の対応」として毎日の申し送りの時間にシミュレーションを行なっているとありましたが継続されるのはとても良いことだと思います。

・前回離設された方がおられましたが、その後どうですか？

遊空間～穏やかに過ごされていますが、落ち着かない状態の時もあります。

「消防訓練について」

地域～認知症を抱えておられるためか、行動が迅速ではないと感じました。

逃げる時靴を履いている時間はないから、火事だけでなく他の災害も考えて普段から履いている履き物（ルームシューズ等）をしっかりと物にしてはどうでしょう。

松江市～大きな声で「初期消火」など誰がどこで何を言ったか振り返りをしてください。

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	できた
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	設けた